

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【公開番号】特開2007-44467(P2007-44467A)

【公開日】平成19年2月22日(2007.2.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-007

【出願番号】特願2005-257018(P2005-257018)

【国際特許分類】

A 4 6 D 1/00 (2006.01)

A 4 6 B 13/04 (2006.01)

B 6 0 S 3/06 (2006.01)

【F I】

A 4 6 D 1/00 1 0 1

A 4 6 B 13/04

B 6 0 S 3/06

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月29日(2008.7.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動車洗浄用あるいは車両洗浄用の洗車機に使用する洗浄ブラシのブラシ片において、前記洗浄ブラシのブラシ片は、繊維質基材、及び高分子弾性体より形成されており、前記繊維質基材にたいして高分子弾性体が被覆されて形成されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項 2】

請求項 1 記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記繊維質基材を構成するフィラメントの材質に、ポリエステル、ナイロン、ポリエチレン、ポリプロピレン、スパンデックスの内、少なくとも 1 種類以上の前記材質が使用されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記高分子弾性体の材質に、ポリウレタン、ポリアミド、ポリアミノ酸の内、少なくとも 1 種類以上の前記材質が使用されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片において、前記洗車機用洗浄ブラシのブラシ片の片面あるいは両面に防水皮膜面が形成されてあることを特徴とする洗車機用洗浄ブラシのブラシ片。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の構成よりなる洗車機用洗浄ブラシのブラシ片を有する洗車機用洗浄ブラシ。

【請求項 6】

駆動源と、被洗浄面に散布する洗浄剤、及び水を噴出させるノズルと、洗浄後の被洗浄面を乾燥させる乾燥機を備えると共に、請求項 5 に記載の洗車機用洗浄ブラシが搭載されてある洗車機。

## 【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】洗車機用洗浄ブラシのブラシ片、洗車機用洗浄ブラシ及び洗車機

## 【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

本発明は、自動車あるいは車両の外面の被洗浄面に付着した汚れ等を洗浄する為の洗車機に使用する洗浄ブラシのブラシ片、洗車機用洗浄ブラシ及びそれを用いた洗車機に関するものである。

## 【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１３】

本発明の洗車機用洗浄ブラシは、次に示すような効果を得ることができる。なお、説明にあたっては、上記課題を解決するための手段に用いた番号と同じ番号を付して説明する。